

特別賞

都市計画道路 3・2・10 基坂通整備事業 (函館市)

■表彰対象者：北海道函館市土木部

事業のあらまし

基坂通は函館市西部地区の歴史的景観地域の中に特に重要な景観形成街路として位置付けされており、歴史的特性を生かした魅力ある道路空間とするため、往時を偲ばせる石畳舗装とし、同時に電線類の地中化、都市ガスを熱源とするロードヒーティング等を実施した。

事業の効果

歴史的景観地域にふさわしい坂道街路として再生し、車道・歩道とも往時を偲ばせる工夫がなされ、歴史的特性を生かした魅力ある安全でゆとりのある道路空間が創造された。

- 延長：187.0m
- 幅員：36.36m
- 全体事業費：390百万円
うち街路事業費：390百万円
- 事業期間：平成5年度～6年度



ゆとりのある歩道空間



石畳舗装と緑あふれる道路空間

都市計画道路 3・4・119 伊達街道整備事業 (伊達市)

■表彰対象者：北海道室蘭土木現業所

事業のあらまし

3・4・119伊達街道は、国道37号から伊達市中心商店街を通る幹線道路であるが、車道、歩道が狭隘であり、円滑な交通の妨げとなっていた。このため、安全な交通を確保するとともに、中心市街地の景観整備をはかるため昭和63年度から7カ年で事業を行った。

事業の効果

円滑な交通が確保され、また、沿線建築物の白壁と瓦屋根による景観の統一により武士による開拓の歴史をこの通りに表現するとともに、電線類地中化によりゆとりのある歩行空間の確保が図られた。

- 延長：480m
- 幅員：16m
- 全体事業費：2,400百万円
うち街路事業費：2,400百万円
- 事業期間：昭和63年度～平成6年度



伊達街道の整備にあわせて景観統一が図られた沿道建築物



整備前



整備後

赤谷線自転車歩行者専用 道路整備事業 (新発田市)

■表彰対象者：新潟県新発田市

事業のあらまし

旧国鉄赤谷線廃線敷を利用して「気軽に楽しめる都市と自然を結ぶ新発田へるしい街道の創造」という構想のもとで、健康づくりの道、田園の道、山辺の道、の3つのゾーンに区分しそれぞれの特色を生かした街道の整備を実施した。

事業の効果

毎年行われている「市民健康ウォーク」はもとより、児童の遠足、通学路や地域とのコミュニケーションがふれあう道として、年間を通じ自然に親しみながら広い範囲で活用されている。

- 延長：4,030m
- 幅員：10m
- 全体事業費：747百万円
うち街路事業費：615百万円
- 事業期間：平成3年度～7年度



田園風景の中の二王子展望の道



五頭連峰を望む桜並木とせせらぎの道



気軽に楽しく健康づくりの拠点「ウォームアップ広場」

駐車場案内システム整備 事業 (高松市)

■表彰対象者：高松市都市開発課 香川県高松土木事務所

事業のあらまし

既存駐車場の効率的な利用、道路交通の円滑化と商業の活性化を図るために、駐車場整備地区内(約200ha)で30台以上の時間貸駐車場である公営駐車場6場、民間駐車場43場の計49駐車場(約3600台収容)を案内するシステムを整備した。

事業の効果

駐車場利用率の増加率(17%)が自動車交通量の増加率(7%)を上回り、10%前後約700台の利用増があり、また駐車場利用の平準化が図られた。



市のシンボル広場(全景)



隣接する大口ふれあいセンター



栗林公園前ブロック案内板



ブロック案内板

- ブロック案内板：7基
- 個別案内板：29基
- 補助案内板：12基
- 全体事業費：608百万円
うち街路事業費：313百万円
- 事業実施期間：平成4年度～6年度

都市計画道路 大口駅国ノ十線 外1線整備事業 (大口市)

■表彰対象者：鹿児島県大口市都市計画課

事業のあらまし

鉄道廃止に伴う駅跡地の活用として、広幅員の歩道空間や沿道の既存空間を生かし、広場や歩道の舗装を同じ素材で行い、隣接する大口ふれあいセンターと一体となった新しい市のシンボル広場として整備を行った。

事業の効果

既存の駅跡地を活用して、噴水のデザインなどに斬新な工夫をし、周辺の公共施設と一体となった整備により、市の新しいシンボル広場として、ゆとりと潤いを創出している。

- 延長：74m
- 幅員：51～54m
- 全体事業費：260百万円
うち街路事業費：34百万円
- 事業期間：平成5年度～6年度



波打った手すりと三角形の噴水